



## 多くの人に 利用される道の駅に

赤川 堅一郎 議員

### 道の駅（十文字地区）計画について

**質問** より多くの人に利用される機能を持った施設となるよう、計画段階から地域の各種グループ等、各界

各層を巻き込んだ計画づくりが必要だ。将来の経営を確かなものにする慎重な計画を望むがどうか。

**答弁** これまでも各界各層の代表からなる検討会を設置し議論を重ねてきた。そ

の中で、休憩所と物産販売施設を一体化させ交流ホールとすると、直売所に加工所も併設すると、防災機能もつけたら等々、特色あるものにするべく議論をしている。全市一体の事業

として関係各部との推進会議を立ち上げた。同時に地域の方々の理解と協力と参加が必要であることを受け止め議論を深めて行きたい。

### 横手市連合婦人会 （仮称）について

**質問** 新市の連合組織を発足すべく準備がなされているようだ。会の運営に支援を求め当局並びに我々議員に対し要望書が提出されている。現時点における教育委員会の見解を伺いたい。

**答弁** 活動運営の財政支援と事務所確保を希望されて

いる。実践活動を通じて家庭や地域社会の福祉、文化の改善向上に大きな役割を果たしている婦人団体の健全な発展を奨励、援助して行きたい。財政支援については他の社会教育団体との均衡も考慮しながら強力な支援を図って行く。事務所については他の社会教育団体も考慮し、総合的な事務所として検討しなければならないと思う。

その他の質問事項  
・ 所信説明について  
・ 雇用促進対策について  
・ 児童の安全対策について



## 国保税は どれだけ上がるのか

齋藤 光司 議員

### 国民健康保険税について

**質問** 旧自治体ごとの税率格差が大きい中、なぜ合併後3年間という短期間で均一化なのか。また、賦課額

の均一により現状より値上げ幅はどれぐらい想定されるか。

**答弁** 合併と同時に均一化が望ましいとの議論もあったが、納税者負担の激変緩和を図るため、合併協定に

基づき3年間で段階的に均一化を図ることにした。21年度の税率試算では、最高の増額が平鹿町で1万8,925円高くなり41・31%の増、最低は大雄で5,891円高くなり10・41%

の増となる。できるだけ引き上げ幅を縮小したいが、税率は医療費の動向や課税所得の状況によって大きく変動するので苦慮している。

**質問** 保健事業の自身と国保税軽減への具体策を伺う。

**答弁** 国保特別会計での事業は人間ドック、脳ドックを中心に実施する。税軽減の具体策としては生活習慣病予防やがん予防についての健康講座、栄養学習会、体力づくり、また、健康診査の結果に基づいた個別の指導や相談を実施し、疾病の予防や早期発見、早期治

療に努め、医療費を抑えたい。  
**質問** ジェネリック医薬品（後発医薬品）の積極的な導入を図ってはどうか。  
**答弁** 18年度診療報酬改定の基本方針では、後発医薬品の使用促進のため、環境整備の方策について検討すべきであるとしている。ジェネリック医薬品の使用は、医療費の増加を抑える効果があると考えている。

その他の質問事項  
・ 雇用の創出について